

Design Symposium
2019.12.4 Wed

visplay

テーマ

「反応から導き出すデザイン手法」

「Architecture of Response」。今年7月に逝去した世界的建築家、シーザー・ペリ氏は、都市とそこに生きる人々、歴史や文化、経済を理解し、その結果としての建築を表現してきた。ペリ氏の教えを受け継ぐ池田氏も、徹底的に場とクライアント、そこを訪れる人たちに寄り添うことを信条とし、「心地よい空間はそこからの反応として、自ずと生まれてくるものである」と説く。「銀座伊東屋 横浜元町」「ガリバー 安積店」など、池田氏が手掛けた空間デザインを事例に、池田氏とクライアントがどのように「この空間を導き出したか」を解説。それはこれからの空間デザイナーに求められる資質そのものと言える。



講師

池田 暢一郎氏

Yoichiro Ikeda

ANALOG 株式会社
代表取締役・一級建築士

1971年 島根県生まれ。94年大阪芸術大学建築学科卒業。青島裕之建築設計室を経て、96年に米国人建築家シーザーペリの日本事務所に入所。官公庁施設からホテルまであらゆる種類のプロジェクトに携わる。2000年からは主に羽田空港第2ターミナルビル、2006年からは羽田国際線ターミナルの設計・監理に携わる。2010年に独立し、オフィスや空港のほか店舗などの商空間デザインを数多く手掛ける。代表作として、銀座伊東屋本店、青森空港リニューアル、ガリバー安積店などがある。

モデレーター

中田 昌幸氏

Masayuki Nakada

株式会社アルファ企画／プラット
ku:kan 編集部

エディター。展示会業界紙の出版社を経て2014年独立。2015年(株)アルファ企画とともに雑誌『ku:kan Branding & Communication』を創刊。あらゆる分野の空間を対象に、飲食店や商業施設のほか、ライブステージや展示会ブースなどイベント空間の事例も数多く取り上げる。一つの空間ができていくまでのプロセスやストーリー、つくり手の想いを伝えることが信条。

日時 / 平成31年12月4日(水) 講演18:00～19:30 (17:30 受付開始)

終了後に懇親会を行います。

会場 / オカムラ Visplay ショールーム

定員 / 40名(先着順)

参加の申し込みは下記メールアドレスまで、必要事項記入の上

お申し込みください。宛先 info_visplay@okamura.co.jp

①氏名 ②勤務先住所(学生の方は自宅住所)

③勤務先名(学生の方は学校名) ④電話番号

参加費 / 無料(事前登録制)

主催 / 株式会社 オカムラ

[お問い合わせ] 株式会社 オカムラ 商環境事業本部

セールスサポート室 モジュール製品販売推進課

Tel: 03-3259-6028 Fax: 03-3259-6014

<http://www.okamura.co.jp/product/vrs/>



オカムラ Visplay ショールーム
東京都千代田区内神田 1-1-7 東大手ビル 1 階

交通アクセス

○東京メトロ丸ノ内線・千代田線・半蔵門線

「大手町」駅 徒歩5分 出口: A1・C1・C2

○JR 京浜東北線、中央線、山手線「神田」駅 徒歩10分

OKAMURA